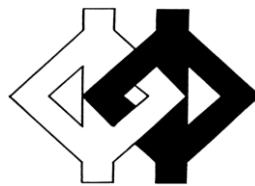


鶴岡市立鶴岡第二中学校だより

かがやき

考え・伝え・学び合う

令和7年11月11日 第20号



二中 HP QR コード

TEL 22-8322

dai2-j@tsuruoka.ed.jp

「R7 全国学力・学習状況調査より」

3年生を対象として4月に実施された全国学力・学習状況調査の本校の状況について報告します。
この調査は「知識」と「活用」を一体的に問う問題形式で行われました。

◆【学力調査の結果】平均正答率の結果

国語	全国平均を上回っている・県平均を上回っている
数学	全国平均を下回っている・県平均上回っている
理科	全国平均とほぼ同じ・県平均とほぼ同じ

◆【学力調査から見える本校の成果(○)と課題(●)】

国語	○読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えること ○文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えること ○自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くこと ●各内容の中心が明確になるように、内容のまとめを意識して文章の構成や展開を考えること
数学	○統合的・発展的に考え、条件を変えた場合について、証明を評価・改善すること ○ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明すること ●事柄が常に成り立つとは限らないことを説明する場面において、反例をあげること ●素数の意味を理解している
理科	○化学反応に関する知識及び技能を活用して、実験の結果を分析して解釈し、化学変化を原子や分子のモデルで表すこと ○身の回りの事象から生じた疑問や見出した問題を解決するための課題を設定できる ●呼吸を行う生物について、声明を維持する動きに関する知識が概念として身に付いている

◆【生徒質問紙の結果から見える本校の傾向】(全国平均との比較)

- ・自分について、「自分には良いところがある」、「将来の夢や目標を持っている」、「人の役に立つ人間になりたい」、「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と考えている生徒が多い。
- ・学習活動について、「読書が好き」、「学習した内容を見直し、次の学習につなげられる」と思っている生徒が多い。
- ・学級活動について、「互いの良さを生かして解決方法を決めている」、「話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めている」と考えている生徒が多い。
- ・PC・タブレットなどのICT活用について、「情報を整理する」「プレゼンテーションを作成する」ことを苦手とする生徒が多い。
- ・教科について、「数学・理科が得意」「理科が好き」と考えている生徒が多い。「国語・数学で学習したことが、将来、社会に出た時に役立つ」と考えている生徒が少ない。

今回の調査を通して、本校では、「ICTの活用」と「知識の活用」に課題が見られました。

今回の結果を踏まえ、2学期以降、以下の実践に努めています。

①ICT機器の活用…授業中の活用（共同編集、プレゼン作成、レポート作成等）、家庭学習での活用、

学習内容の補充、学習課題の提供、双方向で学ぶ場の設定 等

②知識の活用…協働的な学びの実践、探究型学習の推進、日常生活と結び付けた課題の設定 等